

## 第 51 回粘土科学討論会のお知らせ

■主催：日本粘土学会

■共催：資源・素材学会，資源地質学会，ゼオライト学会，地盤工学会，日本化学会，日本火山学会，日本岩石鉱物鉱床学会，日本鉱物学会，日本セラミックス協会，日本セラミックス協会原料部会，日本第四紀学会，日本地学教育学会，日本地球化学会，日本地質学会，日本土壌肥料学会，日本熱測定学会，日本ペドロジー学会，農業土木学会（依頼中）

■期間：平成 19 年 9 月 12 日（水）～14 日（金）

■会場：北海道大学学術交流会館

〒060-0808 札幌市北区北 8 条西 5 丁目 電話：011-706-2141(会館事務室)

■日程：

	9 時	10	11	12	13	14	15	16	17	18 時
9 月 12 日 (水)	口頭発表		②	特別 講演	シンポジウム				懇親会	
9 月 13 日 (木)	口頭発表	総会	③④ポスター討論			口頭発表	⑤⑥			
	ポスター展示									
9 月 14 日 (金)	見学会（豊羽鉱山および洞爺湖周辺・有珠火山）									

①：平成 19 年度常務委員会（9 月 11 日 15 時～17 時），②：平成 19 年度評議員会，  
③：平成 20 年度評議員会，④：平成 20 年度常務委員会，⑤「粘土科学」編集委員会，  
⑥「Clay Science」編集委員会

■参加登録

9 月 12 日（水）8:35 から学術交流会館 1F ホール入り口にて受け付けます。

参加登録料：会員（共催学会員を含む）3,000 円，学生会員 1,000 円，非会員 5,000 円

講演要旨集代：3,000 円

懇親会費：一般 6,000 円，学生 3,000 円

■会場案内：北海道大学学術交流会館

受付・・ ホール（1F）  
 休憩室・・ 第 3 会議室（1F）  
 総会・・ 第 1 会議室（1F）  
 シンポジウム，特別講演・・ 講堂（2F）  
 一般講演 A・・ 第 1 会議室（1F）  
 一般講演 B・・ 小講堂（1F）  
 ポスターセッション・・ ホール（1F）  
 平成 19 年度常務委員会（9 月 11 日（火）15:00～）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 第 2 会議室（1F）  
 平成 19 年度評議員会（9 月 12 日（火）12:00～）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 同上  
 平成 20 年度常務委員会（9 月 13 日（金）12:00～）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 同上  
 平成 20 年度評議員会（9 月 13 日（金）上記会議終了後）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 同上  
 「粘土科学」編集委員会（9 月 13 日（土）17:30～）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 第 5 会議室（1F）  
 「Clay Science」編集委員会（9 月 13 日（土）17:30～）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 第 6 会議室（1F）

■特別講演 「コロイド凝集とそのモノリス型セラミック膜ろ過プロセスへの導入効果」

渡辺 義公（北海道大学院・工，北大 21 世紀 COE プログラム拠点リーダー）

●開催日時：2007 年 9 月 12 日（水）13：00～14：00

●会場：北海道大学学術交流会館 2 階 講堂

●座長：米田哲朗（北海道大学）

■シンポジウム 「粘土，層状化合物を用いた最先端材料研究」

●開催日時：2007 年 9 月 12 日（水）14：05～18：10

●会場：北海道大学学術交流会館 2 階 講堂

●座長：鈴木正哉（産総研）・高木慎介（首都大学東京）・宮脇律郎（国立科学博物館）

●趣旨

粘土をはじめとする層状化合物は，材料として様々な分野で注目，利用されています．層状化合物は，極めて平滑な二次元平面，層空間など特異な“場”を提供します．表面電荷を持つという性質とあいまって，興味深い機能を発現する素材です．本シンポジウムでは，無機有機複合体，その光や磁場との関わり，最先端の分析技術などの最新的话题を通じて，材料としての層状化合物のポテンシャルについて考察したいと思います．

14:10～14:45 材料研究の素材としての粘土の意義

黒田一幸（早稲田大学理工学術院）

14:45～15:20 走査プローブ顕微鏡による表面電荷の画像化

松本卓也（大阪大学産業科学研究所）

15:20～15:55 非磁性材料の磁気プロセッシング：粘土の磁場配向

木村恒久（京都大学大学院農学研究科）

15:55～16:05 休憩

16:05～16:40 粘土を利用した光スイッチング磁性薄膜材料

栄長泰明（慶應義塾大学理工学部）

16:40～17:15 無機ナノシートの積層制御による機能発現

佐々木高義（物質・材料研究機構）

17:15～17:50 化学反応場としてのナノ層状環境

井上晴夫（首都大学東京 大学院都市環境科学研究科）

17:50～18:10 総合討論

■総会：9 月 13 日（木）11：00～12：00 第 1 会議室

■懇親会

日時：平成 19 年 9 月 12 日（水）18：30～

場所：札幌アスペンホテル（札幌市北区北 8 条西 4 丁目 5 番地）

会費：一般 6,000 円，学生 3,000 円

申込：本号に添付する『第 51 回粘土科学討論会懇親会申込書』，または官製はがきに参加者氏名・所属を記入して，下記申込先にお送り下さい．

## ■見学会：

日時：平成 19 年 9 月 14 日（金）8:30（JR 札幌駅北口出発）-16:30（新千歳空港）-17:30（JR 札幌駅着）

注：上記時間はあくまでも予定ですので，余裕を持ったご予約をお願いいたします。

目的地：豊羽鉱山および洞爺湖周辺・有珠火山(予定)

会費：6,000 円(バス代および昼食代込)

## ■講演発表者へのお願い

### A. 口頭発表

使用機器：PC+液晶プロジェクター及び OHP

講演時間：15 分（発表 12 分，質疑 3 分，交代時間を含む）

- 実行委員会で準備する発表用 PC は，OS が Windows XP，プレゼンテーションソフトは PowerPoint 2007 となります。（Mac 使用をご希望の方は，講演 60 分前まで受付にお知らせください。）
- 発表用ファイルは，USB メモリーか CD に入れ，講演番号と講演者名を明記し，講演 60 分前まで受付にご提出下さい。特に，9 月 12 日（水）午前の口頭発表者の方は，当日 8 時 45 分までに受付にご提出下さい。
- OHP を準備いたします。OHP でご発表予定の方は，講演 60 分前まで受付にお知らせください。
- PC 及び OHP は講演者ご自身で操作してください。

### B. ポスターセッション

- ポスター発表には，120cm（幅）×180cm（高さ）のパネルスペースを用意します。タイトルも用意してください。
- 発表者は 9 月 13 日（木）9:00 から展示できます。12 時までに貼り付けを完了し，15 時まで展示してください。展示物は 17 時 30 分までに取り外してください。13:00-15:00 がポスターセッションのコアタイムです。その時間帯にはポスター前で説明をお願いします。

### C. やむを得ず，発表を取り消される場合は，できるだけ早く以下までご連絡ください。

〒060-8628 札幌市北区北 1 3 条西 8 丁目

北海道大学大学院工学研究科環境循環システム専攻地圏循環工学講座内

第 51 回粘土科学討論会実行委員会 米田 哲朗

Tel・Fax：011-706-6305 電子メールアドレス：[ami@eng.hokudai.ac.jp](mailto:ami@eng.hokudai.ac.jp)

## ■北海道 Geo-Week2007：

第 51 回粘土科学討論会札幌大会の周辺日程で，下記のような地質関連の行事が連続して予定されています。そこで，9 月 2 日から討論会の見学会終了の 14 日までを“北海道 Geo-Week2007”と銘打ち，共同で宣伝・広報活動を行うことになりました。粘土科学討論会はもちろんのこと，奮って他の関連行事にもご参加ください。

- ・9/2：ジオフェスティバル 北海道立理科教育センター主体の行事
- ・9/3-4：現地見学会 北海道地すべり学会，北海道応用地質研究会共催
- ・9/6-7：技術e-フォーラム 全国地質調査業協会連合会主催(札幌コンベンションセンター)
- ・9/7-9：地質情報展 産総研主催（北海道大学クラーク会館）
- ・9/9-10：日本地質学会第114年学術大会 日本地質学会主催(北海道大学)
- ・9/12-14：第 51 回粘土科学討論会 日本粘土学会主催(北海道大学学術交流会館)

**北海道 GEO-WEEK<sup>2007</sup>**

## ■講演プログラム

9月12日(水)

一般講演 口頭発表 A会場(第1会議室)

座長：岡田 清(東工大) 9:00-10:00

- A1. アルカリ溶液の種類が及ぼすスメクタイトの溶解速度への影響  
○横山 信吾(電中研), 佐藤 努(北海道大院・工), 中村 邦彦・田中 幸久・広永 道彦(電中研), 谷 智之(東電設計), 庭瀬 一仁(日本原燃)
- A2. ベントナイト圧縮成型体のアルカリ変質に伴う透水性の変化  
○中村 邦彦・横山 信吾・田中 幸久(電中研)
- A3. "ナトリウムベントナイト"の交換性陽イオン組成および間隙水組成  
○和田 信一郎・笠木 慎二(九州大学), 大谷 崇・藤原 靖(大成建設)
- A4. メソスケールシミュレーションによる粘土組織の構築  
○諸留 章二・河村 雄行(東工大院・理工)

座長：河野 元治(鹿児島大) 10:00-11:00

- A5. ハイドロタルサイト表面に対する無機陰イオンの特異吸着性と物性に与える影響  
○森本 和也・佐藤 努・米田 哲朗(北海道大院・工)
- A6. 尿素法による層状複水酸化物合成と副生成物についての後処理  
○日比野 俊行・大矢 仁史(産総研)
- A7. メソポーラスシリカの多孔体特性に与えるカオリナイトの結晶性の影響  
○岡田 清・吉崎 久子・亀島 欣一・中島 章(東工大院・理工)
- A8. 層状ケイ酸塩へのEu<sup>3+</sup>の吸着  
○岡田 友彦(信州大・工), 江原 祐介(早稲田大・理工), 小川 誠(早稲田大・理工, 教育)

座長：宮脇 律郎(国立科学博物館) 11:00-12:00

- A9. Fe<sup>3+</sup>, Mg を主成分とする2八面体雲母の脱水酸化で形成する新しい2:1層  
○小暮 敏博・亀田 純(東京大院・理), ドリッツ ビクトール(ロシア科学アカデミー 地質研究所)
- A10. 粘土鉱物の結晶構造と分類  
○永田 洋(都立雪谷高校)
- A11. シアノバクテリアによる炭酸カルシウム鉱物生成速度の促進と抑制  
○河野 元治・小保方 寿峰(鹿児島大)
- A12. 蛇紋岩の2つの構成要素と2つの構成部分 - 蛇紋岩化作用進行時か蛇紋岩化作用停止後か? 置換性か沈殿性か?  
○加藤 孝幸(アースサイエンス(株)), 水落 幸広・二ノ宮 淳(住鉱コンサルタント(株)), 岡本 征雄(地球環境産業技術研究機構), 佐藤 努(北海道大院・工)

一般講演 口頭発表 B会場(小講堂)

座長：高木 慎介(首都大) 9:00-10:00

- B1. 可視光照射下で光触媒特性を示す増感色素/チタニア包接疎水粘土の作製と特性評価  
○山田 卓矢・堀田 祐志 (名古屋大院・工), 笹井 亮 (名古屋大院・工, エコトピア科学研究所), 伊藤 秀章 (名古屋大学エコトピア科学研究所)
- B2. 再積層反応を利用したレーザー色素とチタン酸ナノシートの複合化とその発光挙動  
○楠本 啓貴・伊藤 崇倫 (名古屋大院・工)・笹井 亮 (名古屋大院・工, 名古屋大学エコトピア科学研究所)・伊藤 秀章 (名古屋大学エコトピア科学研究所)
- B3. 層状ケイ酸塩/クマリン/シアニン複合体の発光特性  
○藤井 和子・井伊 伸夫 (物・材機構)
- B4. 粘土・半導体混合コロイド分散系による安定な光誘起電荷分離  
○中戸 晃之・山田 佳美 (東京農工大院・BASE)

座長: 蝦名 武雄 (産総研) 10:00-11:00

- B5. 粘土鉱物-ポルフィリン複合体がつくり出すナノ配位空間  
○高木 慎介 (首都大院・都市環境), 江口 美陽 (ペンシルベニア州立大学), 三宅 麻子・増井 大・嶋田 哲也・立花 宏 (首都大院・都市環境), 井上 晴夫 (首都大院・都市環境・JST/SORST)
- B6. 粘土・ポルフィリン複合体形成における粘土電荷密度効果  
○江川 剛・渡辺 創・高木 慎介 (首都大院・都市環境), 井上 晴夫 (首都大院・都市環境, JST/SORST)
- B7. エチレンオキシド鎖を層表面に固定化した層状ケイ酸塩-有機ナノ複合体の合成  
○望月 大 (早稲田大・理工), 黒田 一幸 (早稲田大・理工, 材研, CREST, JST)
- B8. スメクタイト系粘土鉱物と有機化合物との複合薄膜の異方的な線形および非線形光学挙動  
○鈴木 康孝・坂元 祐輔・平川 祥一朗・川俣 純 (山口大・理)

座長: 田村 堅志 (物・材機構) 11:00-12:00

- B9. 粘土薄膜の伝導性  
○山岸 皓彦 (お茶の水女子大・CREST, JST), 佐藤 久子 (東京大院・理・PRESTO), 岡本 健太郎 (お茶の水女子大・CREST, JST), 田村 堅志・山田 裕久 (物・材機構), 猿渡 和子 (東京大院・理), 小暮 敏博 (CREST, JST・東京大院・理)
- B10. 光透過性に優れた粘土膜の開発  
○蛭名 武雄・石井 亮・手塚 裕之・ナム ヒョンジョン・水上 富士夫 (産総研)
- B11. ラジカル捕集膜: 特性と構造  
○川崎 加瑞範 (産総研), 榊原 和久・河田 健史 (横浜国立大院・工学府), 蛭名 武雄・水上 富士夫 (産総研)
- B12. 天然ゴム/膨潤性粘土鉱物ナノコンポジットのガスバリア特性  
○小森 佳彦 (SRI 研究開発)

9月13日 (木)

一般講演 口頭発表 A会場 (第1会議室)

座長: 山田 裕久 (物・材機構) 9:00-10:00

- A13. Full structural optimization of nano-ball allophane  
○Zaenal Abidin, Naoto Matsue and Teruo Henmi (Fac. of Agric., Ehime Univ.)
- A14. Effect of grinding on water adsorption of nano-ball allophane

○Hamayoon Khan, Naoto Matsue and Teruo Henmi (Fac. of Agric., Ehime Univ.)

A15. Competitive adsorption of oxalate and phosphate on allophane at low concentration

○Mohammed Abdalla Elsheikh, Naoto Matsue and Teruo Henmi (Fac. of Agric., Ehime Univ.)

A16. Interaction of Al with exchangeable cations on artificial zeolite

○Moses Munthali, Naoto Matsue and Teruo Henmi (Fac. of Agric., Ehime Univ.)

座長： 渡嘉敷義浩 (琉球大) 10:00-11:00

A17. Synthesis of nano composite zeolite with sesquioxide in relation to environmental pollution remediation

○Kugbe Joseph, Naoto Matsue and Teruo Henmi (Fac. of Agric., Ehime Univ.)

A18. 炭化 PS ゼオライトのリサイクル性の評価

○安藤 生大・地下 まゆみ・坂本 尚史 (千葉科学大・危機管理), 松枝 直人・逸見 彰男 (愛媛大・農)

A19. 石炭灰を原料とするジオポリマー軽量骨材モルタル及びコンクリートの作製

○上原 元樹 (鉄道総研), 磯谷 俊介・山崎 淳司 (早稲田大・理工)

A20. 蛇紋岩鉱さいの物理化学攻法による無害化と生成物の性状

○北村 啓太・山下 喜世次 (株ノザワ), 上林 晃 (ニッキ通商株), 梶原 鳴雪 (愛知学院大・歯)

座長： 米田 哲朗 (北大) 15:00-16:00

A21. オクラホマ州 Stillwater の土壌断面に産するマンガンノジュールの特徴

○渡嘉敷 義浩・金城 和敏 (琉球大・農)

A22. 風化花崗岩斜面に発達しているマイクロクラック中の粘土鉱物

○北川 隆司・井上 勝史 (広島大), 地下 まゆみ (千葉科学大)

A23. 西南北海道豊羽熱水系における緑泥石の産状と化学組成

○黒川 恭平・井上 厚行 (千葉大院・理)

A24. 有色鉱物の風化変質に関する実験的研究

○小倉 栄樹・小林 祥一 (岡山理科大), 地下 まゆみ・坂本 尚史 (千葉科学大)

座長： 北川 隆司 (広島大学) 16:00-17:00

A25. 萩焼の主原料粘土“大道土”の産状と成因

○沢井 長雄 (山口大・理)

A26. 地すべり粘土と氷見おこし

○田崎 和江・佐藤 和也・野村 正純 (金沢大院・自然)

A27. ため池の水質と堆積物からみた環境変遷史—長野県美鈴湖と蓼科湖を例にとって

○高橋 かつ江・田崎 和江 (金沢大院・自然)

A28. 風化作用による粘土類の発生機構とその粘土類の重金属類の吸着固定反応

○湊 秀雄 (東京大), 小暮 敏博 (東京大院・理), 森本 辰雄 ((株) アステック)

**一般講演 口頭発表 B会場 (小講堂)**

座長： 佐藤 久子 (東京大) 9:00-10:00

B13. 有機修飾層状複水酸化物—ポリマーナノコンポジットの調製—剥離挙動への有機修飾剤の影響

- 田村 堅志・井伊 伸夫・山田 裕久 (物・材機構), 八田 珠郎 (国際農研), 倉嶋 敬次 (物・材機構)
- B14. インドメタシン/層状複水酸化物複合体の作製とその放出挙動  
○亀島 欣一・小幡 宏美・中島 章・岡田 清 (東工大院・理工)
- B15. 層間に有機物を含む Mg-Al 系層状複水酸化物の調製と特性評価  
○嶋村 彰紘・杉原 紗矢・倉科 昌・金崎 英二 (徳島大院)
- B16. ペプチド/無機層状化合物複合体の合成とその細胞適合性  
○安武 愛子・會澤 純雄・高橋 諭・平原 英俊・成田 榮一 (岩手大院・工)

座長: 八田 珠郎 (国際農林水産業研究センター) 10:00-11:00

- B17. ナノフード材料としての芳香成分/層状複水酸化物複合体の合成  
○増渕 綾香・會澤 純雄・平原 英俊・高橋 諭・成田 榮一 (岩手大院・工)
- B18. クロシラン化合物を用いたビフェニル分子架橋型層状シリカハイブリット多孔体の合成  
○石井 亮・伊藤 徹二・蛭名 武雄・花岡 隆昌・水上 富士夫 (産総研)
- B19. 粘土で被覆した膨張黒鉛製ガasketの開発  
○手島 暢彦 (産総研), 塚本 勝朗・佐倉 俊治・中村 雄三 (ジャパンマテックス株), 蛭名 武雄・水上 富士夫 (産総研)
- B20. 原子間力顕微鏡による粘土の摩擦力測定—摩擦係数  $\mu$  の温度依存性—  
○久常 雄大 (岩手大院), 大河原 正文 (岩手大), 三田地 利之 (北海道大院・工)

座長: 鈴木 正哉 (産総研) 15:00-16:00

- B21. 急速混合法によって調製した高濃度ヒドロキシアルミノシリケート溶液からのイモゴライト生成に及ぼす透析, 及び加熱方法の影響  
○中西 亮介 (九州大院・生物資源環境科学府), 和田 信一郎 (九州大院・農)
- B22. Ge 置換型イモゴライトのキャラクタリゼーション  
○平尾 好宏・大川 政志・山下 浩・前川 尚 (愛媛大院・理工)
- B23. イモゴライト—高分子電解質交互積層コアシェル粒子の熱処理によるコンポジット中空粒子の調製  
○黒田 義之 (早稲田大・理工), 黒田 一幸 (早稲田大・理工, CREST, JST)
- B24. イモゴライトの乾燥処理による表面積, 水蒸気吸着特性への影響  
○犬飼 恵一・ハディコ グナワン・宮本 早苗・北澤 夕紀子 (産総研)

座長: 鈴木 正哉 (産総研) 16:00-17:00

- B25. イモゴライト触媒を用いた位置選択的オキシラン開環反応  
森崎 千珠・原 孝佳・一國 伸之・島津 省吾 (千葉大院・工)
- B26. 鉄含有イモゴライト触媒による有機化合物の酸化  
○大川 政志・長光 陽平・高田 裕・山下 浩・前川 尚・山口 力 (愛媛大院・理工)
- B27. 分子シミュレーションによるイモゴライトの研究—構造, 水和, 物性など  
○河村 雄行 (東工大)
- B28. イモゴライト上での細胞培養  
○石川 紘佑・赤坂 司・八若 保孝・亙理 文夫 (北海道大院・歯)

9月13日 (木)

ポスターセッション 12:00-15:00

- P1. 鹿児島県入来カオリン鉱床におけるバイオマットの形成  
○伊牟田 ミハル・田崎 和江 (金沢大院・自然)
- P2. ベトナムの大気・水・土壌環境  
田崎 和江・城戸 照彦・○馬場 奈緒子・鈴木 祐恵 (金沢大院・自然)
- P3. 中部九州の蛇紋岩の構成鉱物  
○猪尾 晃生・川野 宏 (九州大院・理学府)・上原 誠一郎 (九州大院・理)
- P4. 西アフリカサヘル地域の砂質土壌の特性といくつかの無機元素の作物への吸収  
○八田 珠郎・松本 成夫・林 慶一 (国際農研), 岡田 謙介 (農研機構中央農業研究センター), 鈴木 香奈子 (東京大)
- P5. 日本粘土学会参考試料の赤外吸収・熱・X線光電子分光特性  
○八田 珠郎 (国際農研), 宮脇 律郎 (国立科学博物館), 根本 清子 (国際農研), 篠原 也寸志 (労働安全衛生総合研), 真木 太一 (琉球大), 山田 裕久・田村 堅志 (物・材機構)
- P6. 南インド・スリランカの宝石産地と表層粘土  
○中川 昌治・Santosh M (高知大・理), Kehelpannala K. V. W. (Institute of Fundamental Studies, Kandy, Sri Lanka), 松浦 君枝・桑田 泰宏 (高知大・理), Mathew K. J. (Department of Geology, S. N. College, Kollam, Kerala, India )
- P7. フブスグル湖堆積物中の炭酸塩鉱物組成から読み取る湖水環境の変動  
○福士 圭介 (金沢大・環日本海域環境研究センター), 福本 寛人・宗本 隆志 (金沢大・理), 落合 伸也・柏谷 健二 (金沢大・環日本海域環境研究センター)
- P8. 高アルカリ泉における沈殿物の生成過程と特性  
○安楽 総太郎 (北海道大・工), 森本 和也・佐藤 努・米田 哲朗 (北海道大院・工)
- P9. FIB-TEM 法を用いた vermicular 型カオリンの構造およびポリタイプ解析  
○亀田 純・猿渡 和子 (東京大), ビューフォー ダニエル (ポアチエ大), 小暮 敏博 (東京大)
- P10. 2 八面体型 2:1 層の高分解能 TEM 観察の問題点  
○小暮 敏博 (東京大院・理)
- P11. 珪ニッケル鉱の微細組織—大分県若山鉱山の珪ニッケル鉱  
○高井 康宏 (九州大院・理学府), 吉村 考功 (九州大・理), 上原 誠一郎 (九州大院・理), 宮原 正明 (東北大院・理)
- P12. (K, Na)—モンモリロナイト組成ガラスからの混合層鉱物の水熱合成 (II) : 層電荷の影響  
○山田 裕久・田村 堅志・バスクワ チェロ (物・材機構), 横山 信吾 (電中研), 八田 珠郎 (国際農研)
- P13. 断層粘土の脱水反応による摩擦強度の変化  
○高橋 美紀 (産総研), 溝口 一生 (防災技研), 増田 幸治 (産総研)
- P14. 米国産ワイオミングベントナイト原鉱石の締固め密度と物性の関係  
志々目 正高・○加藤 啓樹 (株ボルクレイ・ジャパン), 佐藤 泰・大西 利満 (日本国土開発株), 佐藤 努 (北海道大院)
- P15. ベントナイト-砂 混合材料の締固め特性 II—珪砂配合率の影響  
○伊藤 弘志 (クニミネ工業(株)研究所)
- P16. 粘土フロック懸濁液の界面沈降に及ぼす試料濃度効果と塩濃度効果  
○中石 克也 (茨城大), 大井 節男 (農村工学研究所), 祖父江 亮介 (茨城大)
- P17. 粘土懸濁液上における長鎖 4 級アンモニウムイオンの 2 次元再配列構造  
○梅村 泰史・井手 清貴・篠原 絵美 (防衛大学校・応化)
- P18. モンモリロナイト粒子のアスペクト比と水分散液の粘度との関係  
○鈴木 啓三・佐藤 努・米田 哲朗 (北海道大院・工)

- P19. ベントナイト原鉱石の堆積構造と遮水性との関係  
○河原木 千恵・佐藤 努 (北海道大院・工), 佐藤 泰・大西 利満 (日本国土開発株), 志々目 正高 (株ボルクレイ・ジャパン), 金子 勝比古・米田 哲朗 (北海道大院・工)
- P20. 圧縮ベントナイト内部微細構造観察への X 線マイクロ CT 法の適用およびその最適化  
○高松 英則・野田 菜摘子・小崎 完・北市 雅敏・富岡 智・佐藤 正知 (北海道大院・工)
- P21. 高アルカリ条件でのスメクタイトの溶解速度と二次固相生成の関係  
○小田治恵・市毛 悟 (日本原子力研究開発機構), 佐藤 努 (北海道大院・工)
- P22. 高アルカリ環境下におけるスメクタイトの溶解速度への圧縮の影響  
○高山 英樹 (北海道大院・工), 筒井 政則 (金沢大院・自然), 佐藤 努・米田 哲朗 (北海道大院・工)
- P23. スメクタイト溶解の pH 依存性に及ぼす温度の影響  
佐藤 努 (北海道大院・工), 横山信吾 (電力中央研究所), 大谷 祐介・高山 英樹 (北海道大院・工), 中村 邦彦・田中 幸久・広永 道彦 (電力中央研究所), 谷 智之 (東電設計), 庭瀬 一仁 (日本原燃)
- P24. ベントナイトへの有機 C-14 の収着挙動ーバッチ式収着試験に及ぼす微生物影響  
○原 彬博・小崎 完・佐藤 正知 (北海道大院・工), 中澤 俊之・加藤 博康 (三菱マテリアル株)
- P25. Zn-Fe 系 LDH の陰イオン吸着特性  
○家村 武志・本郷 照久・山崎淳司 (早稲田大・創造理工)
- P26. FT-IR を用いたイモゴライト表面へのアンモニアの吸着挙動に関する研究  
○篠原 亮・大川政志・平尾 好宏・山下 浩・前川 尚・山口 力 (愛媛大院・理工)
- P27. 吸着式熱エネルギーシステムにおけるアロフェン・イモゴライトの性能  
○鈴木 正哉・池田 智英子・犬飼 恵一・前田 雅喜 (産総研)
- P28. 低結晶性シリカ含有酸性白土からのタルク-スメクタイト複合組成物の半合成と洗浄への応用  
○佐藤 悌治 (黒崎白土工業株), 駒城 素子 (お茶の水女子大)
- P29. ナノサイズ-ハイドロタルサイト様物質を用いた排水中の低濃度ホウ素・フッ素の除去技術の開発  
○大野 睦浩・梶本 崇 (日本国土開発株), 松方 正彦・山崎 淳司 (早稲田大・理工)
- P30. 層状複水酸化物表面におけるアニオン性ポルフィリン色素の吸着挙動  
○渡辺 創・高木 慎介・井上 晴夫 (首都大院・都市環境・SORST/JST)
- P31. アスコルビン酸ナトリウム/層状複水酸化物複合体の作製とその評価  
○佐々木 洋和・亀島 欣一・中島 章・岡田 清 (東工大院・理工)
- P32. 相対湿度制御下における鉱物粒子に伴われる PAHs の安定性  
○玉村 修司・佐藤 努・大田 由貴恵・蒲生 信也 (北海道大院・工), 弘山 郁織 (北海道大・工), 米田 哲朗 (北海道大院・工)
- P33. フミン酸をコーティングした鉱物へのフェナントレンの吸着とその後の安定性  
○蒲生 真也・佐藤 努・玉村 修司・米田 哲朗 (北海道大院・工)
- P34. 相対湿度制御下でのペプチド結合生成反応における鉱物の触媒作用  
○大田 由貴恵 (北海道大院・工), 弘山 郁織 (北海道大・工), 玉村 修司・佐藤 努 (北海道大院・工)
- P35. 銅ヒノキチオール/モンモリロナイト複合体の抗微生物活性  
○大橋 文彦 (産総研), 上田 成一 (県立長崎シーボルト大学), 田栗 利紹 (長崎県環境保健研究センター), 松尾 和敏 (長崎県総合農林試験場), 阿部 久雄 (長崎県窯業技術センター)
- P36. アロフェン担持型二酸化チタン光触媒の吸着機能と有機物分解挙動  
○大橋 文彦・長谷 博子 (産総研), 和田 信一郎 (九州大)
- P37. 酸化チタンを被覆した粘土鉱物を殺菌に利用するための基礎的検討  
○鈴木 憲子・一條 直樹・神崎 愷 (昭和薬科大)
- P38. Adsorption and Decomposition of Acetaldehyde by TiO<sub>2</sub>-Zeolite Nano Composite  
○ジョハン エルニ・松枝 直人・逸見 彰男 (愛媛大・農)
- P39. ナトリウムモンモリロナイト単層膜とテトラチアフルバレンとの複合化

- 古川 優・清家 隆一・平川 祥一郎・川俣 純 (山口大・理)
- P40. 層状複水酸化物を利用した抗てんかん薬バルプロ酸ナトリウムの吸湿性改善  
○赤坂 寛子・中山 尋量・津波古 充朝 (神戸薬科大)
- P41. シュベルトマナイト表面における様々な吸着陰イオン種の結合形態と吸着後の安定性の関係  
○高田 盛生 (北海道大院・工), 福士 圭介 (金沢大・環日本海域環境研究センター), 佐藤 努・米田 哲朗 (北海道大院・工)
- P42. Photocatalytic Activity of Three Zn-smectites in the Decomposition of Organic Dyes under UV illumination  
○パスクワ チェロ・田村 堅志・山田 裕久 (物・材機構)
- P43. 層間サイズを精密制御したテニオライト固定化 La 触媒の合成とアルコールによるオキシラン開環反応への応用  
田中 啓一朗・原 孝佳・一國 伸之○島津 省吾 (千葉大院・工)
- P44. 層状ニオブ酸ナノシートの永続的光伝導性  
○佐藤 久子 (東京大院・理・PRESTO), 岡本 健太郎 (お茶の水女子大・CREST), 猿渡 和子・亀田 純 (東京大院・理), 田村 堅志 (物・材機構), 小暮 敏博 (東京大院・理・CREST), 山岸 皓彦 (お茶の水女子大・CREST)
- P45. 酸化セリウム表面における有害物吸着の第一原理計算  
○園田 敬広・白木 康一・高橋 康史・菱沼 晶光 (日本板硝子), 河村 雄行 (東工大院・理工)
- P46. イモゴライトの合成に及ぼす共存する Mg イオンの影響及びメカニズムの分子軌道法による解析  
○村上 友梨・ザエナル アビディン・松枝直人・逸見彰男 (愛媛大・農)
- P47. Gaussian03 による 2:1 型粘土鉱物-水分子間の結合エネルギー  
○大河原 正文 (岩手大), 三田地 利之 (北海道大院・工), 鈴木 映一・太田 征志 (岩手大), スレンダラ タムラカール (北海道大)
- P48. Fe 含有層状複水酸化物の合成とその熱安定性  
○森本 和也・佐藤努・米田哲朗 (北海道大院・工)
- P49. MgAl-LDH の再構築合成における Mg/Al 比の変化  
○井伊 伸夫 (物・材機構), 岡本 健太郎 (御茶ノ水大・CREST), 佐々木 高義 (物・材機構)
- P50. 尿素法による遷移金属含有層状複水酸化物の合成  
○會澤 純雄・高橋 明子・高橋 諭・平原 英俊・成田 榮一 (岩手大)
- P51. パルス加熱法による土壌の熱特性評価  
○中山 千栄子・有馬 秀紀・勝亦 徹・相沢 宏明・小室 修二 (東洋大)
- P52. パリゴルスカイトの加熱相変化について  
○王 濱濱・地下まゆみ・坂本 尚史 (千葉科学大・危機管理)
- P53. (Ni,NH<sub>4</sub>) ゼオライト X からの加熱還元によるニッケル粒子の調製  
○塚原 泰志 (龍谷大・理工), 松本 泰治 (栃木県産業技術センター), 後藤 義昭 (龍谷大・理工)
- P54. 粒径を異にするシラスのゼオライト転換反応  
○忽那 このみ・ザエナル アビディン・松枝直人・逸見彰男 (愛媛大・農)
- P55. カルセドニを含むベントナイトとマグネシアの反応  
和田 信一郎・○疋田 麻依子 (九州大院・農)
- P56. Na 四ケイ素雲母のアスペクト比  
○太田 俊一 (トピー工業)
- P57. バテライト球状微粒子の特性評価  
○長野 伸泰・内山 智幸・平野 繁樹 (北海道立工業試験場), 山下 豊 (北海道共同石灰株)
- P58. ゼオライト/アパタイト複合粒子によるストロンチウムイオン固定化能の評価  
○渡辺雄二郎 (金工大), 三輪好範 (金工大), 生駒俊之 (物材機構), 山田裕久 (物材機構), 守吉佑介

(法政大)、田中順三 (東工大)、小松優 (金工大)

会場への交通：北大正門から入るとすぐ左手に見えます。北大正門までの詳細は、北海道大学ホームページ ([http://www.hokudai.ac.jp/footer/ft\\_access.html](http://www.hokudai.ac.jp/footer/ft_access.html)) にてご確認ください。

### JR 線を利用する場合

札幌駅北口から徒歩 10 分弱です。

### 新千歳空港から札幌駅までのアクセス

JR 線：快速エアポートで約 40 分

バス（中央・北都交通）：札幌都心行で約 1 時間 10 分



北海道大学 札幌キャンパス



学术交流会館 1 階平面図

平成 19 年 7 月 9 日

会員各位殿

## 日本粘土学会平成 19 年度総会の委任状について

謹啓、初夏の候、会員各位には益々ご清栄のことと存じます。

さて、来る 9 月 13 日（水）午前 11：00 より北海道大学学術交流会館において、日本粘土学会平成 19 年度総会を開催いたします。つきましては、会員各位のご出席をお願い致します。

もしご出席されない場合は、お手数ながらこの委任状に署名、押印の上、ファックスにて粘土学会事務局までお送りくださいますようお願い申し上げます。

# 委任状

日本粘土学会平成 19 年度総会に出席できませんので、当日の審議を

\_\_\_\_\_殿に委任します。

（上記ご記入なき場合は議長に委任したものとみなします）

平成 19 年      月      日

氏 名 \_\_\_\_\_ 印

日本粘土学会事務局

**Fax : 03-5821-7439**

## 第 51 回粘土科学討論会懇親会申込書

懇親会への参加申し込みをお済ませでない皆様は，下記の参加申込みフォームに参加者氏名・所属・連絡先等をご記入の上，ファックスしてください。

1. 参加者氏名：

(フリガナ)：

2. 参加者所属：

7. 懇親会：      参加                              不参加      (○で囲んでください.)

9. 連絡先：〒

氏 名：

電 話：

FAX：

電子メールアドレス：

### ■懇親会申込先

第 51 回粘土科学討論会実行委員会 米田 哲朗 (ヨネダ テツロウ)

**Fax : 011-706-6305**